

KAMO HIGH SCHOOL INFORMATION

Kamo



加茂高だより

第144号

2017年(平成29年)

12月18日発行

発行者: 県立加茂高校 PTA

編集: 広報部

*8ページは定時制のページです。



この成功体験は、将来の生きる力になると確信をしています。
学校祭に部活に一生懸命になつた夏は終わり、3年生は卒業後の進路を現実のものにするために、1・2年生は次年度に向け、それぞれ精力的に邁進してくれるものと信じています。
私は、生徒を大きく成長させてくれる自主性あふれる校風は大好きです。

(副会長
日比野宅芳)

また、3日目の体育祭が雨となり、当初短縮プログラムの開催が検討されましたが、応援団員や生徒の熱い思いを受け入れていただき、順延の後に全競技を開催することができました。この成功体験は、将来の生きる力になると確信をしています。
学校祭に部活に一生懸命になつた夏は終わり、3年生は卒業後の進路を現実のものにするために、1・2年生は次年度に向け、それぞれ精力的に邁進してくれるものと信じています。
私は、生徒を大きく成長させてくれる自主性あふれる校風は大好きです。

加茂高春秋

全国高P連大会に参加して

会計 富田 勝也



第67回全国高等学校PTA連合会(静岡大会)が8月24日(木)・25日(金)の2日間に亘って開催され、全国から多くの方々が参加されました。大会テーマに「有徳の人づくり」を掲げ、『未来のために行動する「人」を育てよう』を目標に、様々な講演、パネルディスカッション等が行われました。

有徳の人とは、個人として自立した人、人との関わり合いを大切にする人、より良い社会づくりに参画し、行動する人を意味します。少子高齢化、経済のグローバル化、情報社会の進展など、いま日本は、大きな変革の時代を迎えていると同時に、フリーター率や一ートの増加、地域産業の空洞化、経済格差の拡大、情報モラルの低下など様々な問題も抱えています。

このような時代に求められる



地域そして日本の未来のために行動する「徳」を備えた人材ではないでしょうか。そんな「有徳の人」を育てるために子ども達が高い志をもつて学び、未来を切り開く力を養うことができる環境を整えていくことが私たちPTAの使命であり、社会の責務であると考えます。例えるなら、独立して頂き高く美しいぞびえ、社会のなかに豊かなすそ野を広げていく「富士山」のような人になれたら素晴らしいですね。

懇親会では、京都、広島高等学校PTA連合会の皆様と合流して、意見交換をし、楽しいひとときを過ごしました。

大会を通じて、さらなる学校・家庭・地域が共に連携し、子ども達の希望あふれる未来の先導者となるべく、われわれ大人も精進していきましょう。

PTA社会人講座を終えて

進路学習部長 岩井 麻里



11月9日(木)、今年度から「進路ガイダンス」の名称を改め「PTA社会人講座」として、1年生を対象に実施しました。1年生は、文理選択の時期であり、将来の夢や希望を考え始めている生徒も多いと思われます。今はインターネットで何でも調べられる時代ですが、3年の学級委員に紹介していただきたい講師の方に、社会人としての経験や仕事に対する思いを直接聞く良い機会になればと毎年開催しています。



今年は、酒造メーカーの社長、ヨガのインストラクター、警察官、自衛官、助産師、看護師、理学療法士、社会福祉士と様々な職業の方、9名に来校してもらいました。仕事の内容、必要な資格について、仕事に就くきっかけが、仕事での喜び、苦労などを、熱く語っていました。中には、発酵食品についての興味深いお話し、ヨガや護身術の実技を体験したクラスもありました。

このような「活きた話」を聞く経験が、子供たちの将来の輝きに、より一層の磨きをかけてくれると期待します。

講師の皆様には、平日の昼間であるにも関わらずご協力いただき感謝申し上げます。

生徒の感想

◆ 仕事を行う上で、ただ事件を解決するだけではなく、加害者の気持ちも聞いてあげるなど、仕事に対する信念を持つことが大切だと

分かりました。自分の将来の夢も変わりたいと思います。

◆ 私は初めて実際にヨガの体験をして、たくさん新しいことを知ることができました。まずごくゆっくりで単純な動きなのに全体をしっかりと使えた感じがしました。そして、体が温かくなつたのでこんな簡単なことなのにすごいと思いました。

好きなことを仕事にすることは、やっぱりつらいことや難しいこともあるけれど、その分好きなことを伝えられるのは幸せなことなので良いと思いました。

◆ 社会福祉士とは、日常生活に支障のある人の福祉に関する相談を受けたり、手伝ったりすることだと思います。また、残存機能というのは大切だと思いました。人間の機能は使わないとどんどん使えなくなってしまうのを防ぐ機能を大切にしないといけないと思いました。

◆ お酒のでき方がこんなでき方だったのかと初めて知ることができたし、お酒を造るまでの発酵のさせ方だけでなく、米の種類、そして米を食べるために食事はどのようにしていただかなければいけないかを改めて知ると共に、初めて知ることも多かったのですが非常に良い話を聴きました。

◆ 自分自身の教訓を生かして話をしてくださいました。今、高校1年の時点から自分の目標を明確に設定すること

PTA講演会

研修部長 井戸 伸

「敢えて為すものが

講師
木下 晴弘氏

研修部長になりPTA講演会を企画することになった時、真っ先に木下先生がうかびました。それは、以前、木下先生の話を聞いたときにとても感動し、加茂高の生徒の皆さんにもぜひ聞いてもらいたいと思ったからです。

もし、今回の講演会はイチロー選手とか、松下幸之助さんとかケンタッキーのおじさんとかの有名人や才能のある人のことだから：自分には関係ないなあと思つていたら、それは違います。人は、誰もが光り輝く唯一の存在です。あなたにはあなたの人生を光り輝かせる力があります。

どうか、自分を信じて、少しの努力を続けてみてください。意識が

保護者の感想

どうか、自分を信じて、少しの努力を続けてみてください。意識が変われば、行動が変わる。行動が変われば、結果が変わります。

◆久しぶりにこんなに良い講演が聴けました。木下さんの話術も素晴らしい内容もありものであつて、1時間半でした。本当に今日聴けてよかったです。子ども達がこの話を聞けたことにもすぐくつれしく思っています。

◆今までに見聞きした、なんとなく理解していくこと…という内容と、根処や実列などをどこ熱く語つてもう

根拠や実例をもとに熱く語つてもう
い、心に響き感銘を受けました。そ
こに存在するだけで価値があるとい
うこと、意味があるということ、自

己承認は生きる根幹であり、強さになります。そして他者承認という優しさになります。子ども達は、すばらしい道標をもらえたのではないかと思います。私も心して日々精進しました

◆ 大変感動しました。木下先生の「波瀬万丈」の人生を、おもしろおかしくお話ししただけ、パフォーマー、お笑い演技者のごとく、みんなの心をわしづかみにしたのではないかでしようか。子ども達も真剣に聞いていて

剣に聞いていてとてもびっくりしました。それだけ「心に響いた」のでしょう。楽しい講演がありがとうございました。

PTAバザーに参加して

広報部長 可児 真由美

給水ボランティア
活動に参加して

3年学級委員 鈴木 育子

加茂高祭みてあるき

がらの体育祭でしたが、給水所には多くの子ども達が飲み物を求めてきてくれました。冷たい飲み物を紙コップに用意しながら、みんな一緒にになって応援しました。

加茂高祭を取材して

- 広報委員として文化祭の写真撮影を子ども達と一緒に楽しみながら行いました。

昨年盛り上がったと噂の腕相撲大会を絶対みたいと思い2日間取材をさせていただきま
ハラ

した、息子がポート部ということもあり、男子女子共出場している部員に心中で黄色い声援を送りました。司会の方たちの盛り上げ方も上手く、「これを見に来た価値を感じました。エンディングに相応していてとても楽しい時間をお過ご事が出来ました。まだ見た事のない保護者の方、来年是非足を運んで覗いて

● 小さなデジカメを握りしめての文化祭の取材となりました。演劇やダンス、パフォーマンスの撮影は難しいかと思い、1年生の展示を中心に行き回って取材させていただきました。どのクラスも力作ぞろい。短時間でよくここまで作り上げたと感心しました。天候の関係で体育祭の取材はできなくて残念でした。

- たが、生徒たちの楽しそうな顔が見られて幸せな2日間でした。(M・I)
初めて、加茂高祭を見に行きました。広報委員としてカメラを手に生徒たちを間近で見ることができました。各クラスが加茂高祭のために練習を積み重ね、本番では精一杯良い表情を披露していました。生徒全員が青春をしていました。保護者も楽しい時間を過ごすことができま

●巨大迷路はなかなかたどり着けず…キレのある
ダンスを見ていてほんわかつてこまいるもん。

先生が参加しているのもクラブの団結力を見た気がします。何より子ども達が楽しんでいたのがうれしいです。

● 来年も見に行きたいと思いました。(K・S)
力一杯競技した生徒さんは、みんな笑顔で飲
み物を取りに来ます。ある応援団の生徒さん
が「朝早くからお母さんが髪を結ってくれた

の」と嬉しそうに話す髪型には、見事なハート型の編み込みがありました。お子さんに泊する保護者さんの愛を感じるホッとしたひとときでした。(M・I)

高祭

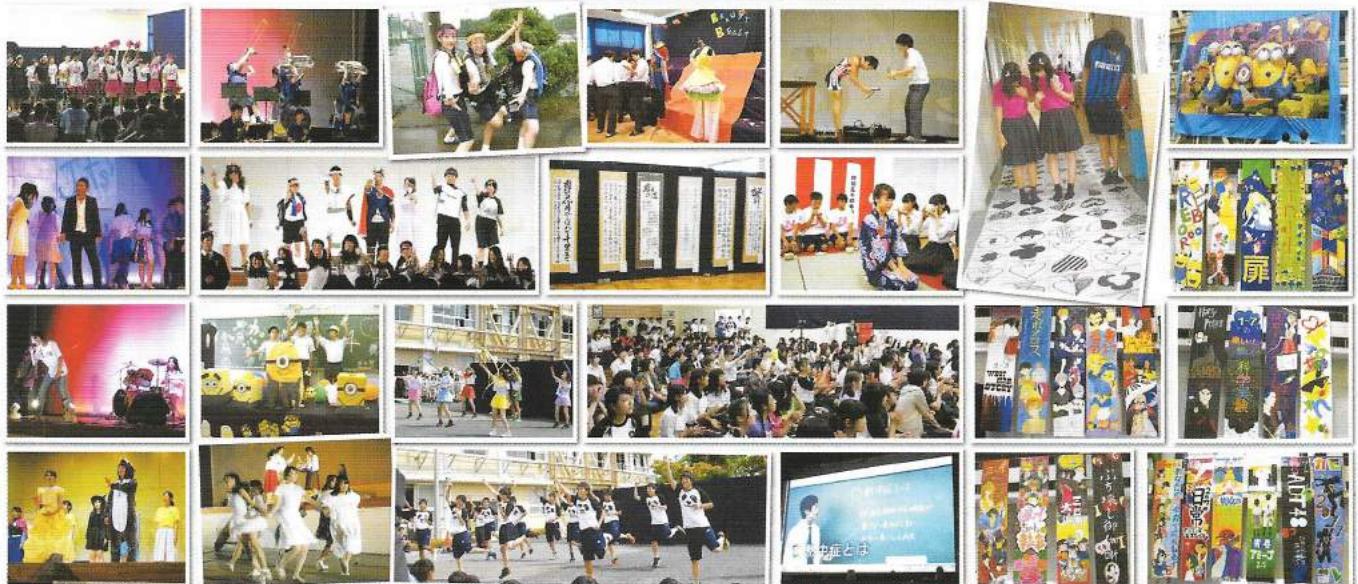
青春MAX

2017 9/5・6・11



文化祭 表彰クラス

加茂高大賞	3-1	ステージ発表
優秀賞	3-5	ステージ発表
	3-6	ステージ発表
特別賞	1-3	展示
投票賞	2-3	パフォーマンス
のぼり最優秀賞	3-8	ステージ発表
のぼり優秀賞	3-1	



加茂

The 11 th



理数科の活動

理数科では校外研修・体験活動をとおして大学等の連携を深め、自然科学・科学技術への関心を高めると共に生徒の進路目標を達成するため、生徒一人一人の学力の向上と主体的な学習態度の育成に努めています。

【乗鞍岳野外研修】

1年生

7月19日（水）



理数科1年生が乗鞍岳で野外研修を実施しました。当日は幸い天候に恵まれ、気温が15℃ほどの涼しい環境で高山植物の観察を行うことができました。その後、グループ毎にテーマをもつて調査観察を行いました。

【核融合科学研究所とサイエンスワールド研修】

2年生
7月14日（金）



核融合科学研究所では特別講義と施設の見学を行いました。
・アラズマと核融合、研究紹介
サイエンスワールドでは実習と講義による研修を行いました。



校内では体験できない先端科学技術や自然現象に触れ、科学の進歩により科学技術が発達したこと、私たちの生活に生かされていることを学びました。

実験・実習

- ・マウスの解剖
- ・酸化チタンの光触媒効果

理数科出前講座（6・7限連続）

- 1・3年生（化学講義室）「加茂地域の自然環境」
講師…美濃加茂市自然研究会 安藤 志郎先生
- LHRの公開 7限
- 1・3年生普通科 ふるさとにちなんだ内容
- 2年生理数科 サイエンスダイアログ事前学習
- 出前講座 7限
- 2年生普通科
『let's Vote ~あなたの声を届けよう~』
講師…美濃加茂市選挙管理委員会事務局
吉田 純也氏



11月13日（月）、岐阜県ふるさと教育週間に合わせて、5限から7限にかけて、授業、LHRの他、美濃加茂市自然研究会や美濃加茂市選挙管理委員会の講師による出前講座を行い、保護者や地域の皆様に公開しました。

ふるさと教育週間

芸術鑑賞会

「スペシャル学校寄席」



和芸
落語
「雷門・獅筆」
落語体験

「和芸師とも」
鬼獅子・南京玉すだれ
立ち物曲芸
南京玉すだれ体験
津軽三味線「杉山大祐」
伝統的神楽太鼓
「大治太鼓尾張一座」

私は前から日本の伝統文化を肌で感じることができたと思います。また、各所に生徒体験コーナーを設けてあったため、生徒たちは日本の伝統文化を肌で感じることができたと

10月17日（火）の午後、本校体育館において、芸術鑑賞会を行いました。今年度は、落語十色物の伝統的な寄席スタイルと津軽三味線と神楽太鼓のミックスという珍しい出し物を見ることができました。また、各所に生徒体験コーナーを設けてあったため、生徒たちは日本の伝統文化を肌で感じることができたと

思いました。また、各所に生徒体験コーナーを設けてあったため、生徒たちは日本の伝統文化を肌で感じることができたと

◆ どれも魅力的でくぎ付けになりました。伝統芸能について見る世界が180度変わった気がします。三味線の杉山さんも太鼓の皆さんも

よくてすごいと思いました。私も今日の人たちのよくなことをやつてみたいと思つたし、他の伝統芸能ももっと知つてみたいと思いました。とても楽しかったです。

◆ 私は前から日本の伝統芸能に興味がって、歌舞伎などを地元で見に行っていました。落語は初めて生で見ましたが、生ならではの空気感を味わうことができ嬉しかったです。三味線も歌舞伎で見えたことがあつたけれど、太鼓と合わせることで新たな魅力を感じることができました。



津軽三味線

◆ 現代にも生きる津軽三味線の力強く早い手の動きや音の美しさ、太鼓の演奏で目が追いつかなくなるくらいスピードのあるバチさばきと太鼓の力強い響きなど全てに感動しました。

◆ 太鼓をたたいていた3人の筋肉がメチャメチャかつたです。また5人の息が合っていてとてもよかったです。



神楽太鼓

部活動報告



**U19世界Jr選手権 出場(オランダ ロッテルダム)
全国高校総体(宮城県)
国体(愛媛県)
全国高校総合文化祭(宮城県)**

全国選抜大会出場権獲得

☆ボート部 女子ダブルスカル 西田結惟 11位

☆ボート部 優勝 女子舵手付きクオドルプル(野中、渕上、市田、鈴木、日比野)

☆ボート部 8位 少年男子舵手付きクオドルプル 岐阜選抜(井野口、馬渕、百瀬)

☆自然科學部 自然科學部門生物部門 文化連盟官

☆ボート部 女子舵手付きクオドルブル 男子舵手付きクオドルブル(静岡県)

☆ソフトボール部 (高知県)

編集後記

今年もいい加茂高祭でしたね。皆で話し合って、一つのことを決定する、分担する、実行する、工夫する…そして自主的にやっていく。これは、必ず生徒たちの「力」となるはずです。まさにこれこそが加茂高祭、加茂高生。感動や充実感が多いほど人生に幸福感を与える、幸せは自分で作っていくものだそうですが、そんな人生を歩んでいってほしいですね。

先生方、保護者の皆さん、田頃の温かい見守りありがとうございました。
(2年生委嘱委員 高木 じゆみ)

□定時制のページです。

照明祭

11月1日(水)、11月2日(木)に照明祭を開催しました。第1回目の文化の部は、各クラスの企画発表や1・4年生の音楽発表と書道展、有志のダンス、第2回目の体育の部は、バレーボールを行いました。

生徒の感想

1年生 お化け屋敷

インスタグラム



2年生 CLUB

みんなで協力して準備することができます。

来てくれた人が驚いてくれて、お化け役をしていて楽しかったです。

3年生 緑日

みんなで協力して会場準備をして、クラブの雰囲気が出せました。

すごく盛り上がり、楽しかったです。



報告

11月14日(火)に中日新聞社を通じて、社会福祉事業団に寄付しました。ご協力ありがとうございました。

4年生

イルミネーションフォトブース 食品販売(カレーライス)

たくさんのカレーを作るのは大変だったけど、おいしく作れたのでよかったです。

照明祭の名にふさわしいライトアップができました。



修学旅行 in 沖縄(3年生)

11月8日(水)～10日(金)ひめゆりの塔などの平和学習や、マリン体験、美ら海水族館などの文化・自然体験などを行いました。生徒たちは修学旅行をとおして、社会性や協調性を身に付けることができたのではないかと思います。



「3日間みんなと過ごして、絆が深まった。」仲間と色々な場所に行けて、たくさん写真が撮れて、本当に楽しかった。「初めて沖縄に行つたけど、戦争について、岐阜においてはわからないことを肌で感じ、学ぶことができたのよかったです。」などとの声が聞かれました。貴重な経験ができ、充実した3日間でした。



部活動

バスケットボール部(秋季大会)

県高等学校定時制通信制秋季大会

バスケットボール部(11月18日)

男子シングルス

1回戦 ○59-20 大垣工

2回戦 ○不戦勝 啓晴

準決勝 35-52 東濃ド

サッカー部(11月4日)

男子シングルス

1回戦 ○0-1 片岡 優希

2回戦 ○4-4 (PK 3-4) 飛驒高山

サッカー部(11月4日)

男子シングルス

1回戦 ○0-1 片岡 優希

2回戦 ○4-4 (PK 3-4) 華陽F

3位決定戦 ○6-0 阿木

アクティブラーニング部

第2回岐阜県高校生英語プレゼンテーション大会

(11月11日)

同会場参加校

岐阜・大垣北・恵那・可児・関

「What Nikkei-jin can do for Japan's future」



3、4年生を対象に主権者教育「票育」を実施しました。投票の流れを学び、本物の投票箱に票を投じることで取り組んでいました。



主権者教育講話(9月8日)

美濃加茂市に御尽力いただき、

3、4年生を対象に主権者教育「票育」を実施しました。

投票の流れを学び、本物の投票箱に票を投じることで取り組んでいました。